

「つながりのまち摂津」の実現へ、改革を推進します！



# 自民党・市民の会

じみんとう

しみんのかい

2021年8月  
議会報告

vol.4

発行元 自民党・市民の会  
摂津市三島1-1-1 摂津市役所内3F控室



一般質問を  
3人全員が実施！  
詳細は下記裏面をご覧ください

松本議員 水害対策についてなど  
光好議員 鳥飼まちづくりについてなど  
嶋野議員 新型コロナウイルス感染症への対応についてなど

## 2021年6月議会で

- 子育て支援 「とりかいこども園高台化を議論」
- 中小企業支援 「ビジネスサポートセンターの強化」
- 安全安心への取り組み 「災害復旧への体制構築へ」

### 市のワクチン接種などの取組みについて

- ワクチン接種の対象について、12歳以上の全市民が対象となります。
  - 全額公費で接種を行うため、接種費用は無料です。
- 新型コロナウイルスのワクチン接種は、強制されるものではありません。  
情報提供を行った上で、接種を受ける方の同意がある場合に限り、接種を行います。

ワクチン摂取の対象者(摂津市民)	1回目摂取時期の目安
16歳～64歳の方	8月以降順次



詳細はこちら

2021年6月10日～6月25日で行われた2021年第2回定例会において、補正予算で、とりかいこども園基本設計等委託料約1,142万円、ビジネスサポートセンター業務委託料161万円、近畿市町村災害復旧相互支援機構出損金50万円などが可決されました。

とりかいこども園では高台化の議論が行われ、隣接する鳥飼西小学校との避難場所の関係や、平時の利用者にとって不便になってはいけないなど、更なる議論が求められます。

またビジネスサポートセンターではこれまでの週1回から週2回への相談日数を増やし、より多くの方に利用できるようになりました。

### 一般質問の概要

## 嶋野浩一郎

自民党・市民の会 幹事長  
5期目(議長2期歴任) / 文教上下水道常任委員会  
住所 摂津市新在家1-8-7-301 電話 06-6340-5609  
HP <https://ja-jp.facebook.com/koichiro.shimano>



## 1. 新型コロナウイルス感染症への対応について

**背景** 65歳以上の市民へのワクチン接種が進められる一方、12歳以上の児童・生徒への接種に対して不安の声を耳にすることがある。そこで**正確な情報の提供が不可欠**であると考え、議会にて質問。

**質問** 長期的に見た新型コロナワクチンを接種した際の健康への影響は検証ができておらず、特に若年層や12歳以上の児童・生徒の接種については**慎重に判断して頂くことが重要**であると考え、市の見解を伺う。

**市答弁** 接種のお知らせに、ワクチンの効果や健康被害に対する情報等を掲載した説明書を同封している。また、副反応等の新たな情報にアンテナを張り、**接種を行うかどうかの検討に必要な情報の提供**を、市ホームページ等を通じて行っていく。

## 2. 市内事業所への支援について

**背景** コロナ禍の終息が見えない状況において、特に飲食店をはじめ事業所への影響は大きいものがある。そこで主に**飲食店への支援策を打つことが必要**と考え、議会にて質問。

**質問** 大阪府営業時間短縮等協力金の振り込みが滞っていると耳にする、**今後の改善策**を伺う。

**市答弁** 多くの飲食店では融資を受けての資金調達ではなく、営業収入などを運転資金に充てており、**協力金をもっと早く振り込めないか**という声が寄せられており、**府に伝えている**。府では担当する職員を増やして事務を進めていると聞いている。

**質問** 感染対策をしっかりと講じている飲食店に対して、**何らかの支援策を実施すべきだ**と考えるが、市の見解を伺う。

**市答弁** 飲食店への感染対策として府が取り組む「感染防止認証ゴールドステッカー」の利用状況を注視し、本市として認定を受けている**飲食店に対しどのような支援ができるのか**を研究していく。

## 3. 鳥飼地区における交通利便性の向上について

**背景** 鳥飼地域は鉄道の拠点がモノレール南摂津駅のみで、バス交通に頼らざるを得ない状況にある。しかしバスの減便が実施されており、**鳥飼地区の活性化には鉄道の整備が不可欠**と考えられる。そこで新幹線鳥飼基地から新大阪への回送列車の活用が実現の可能性が高い手法であると考え、議会にて質問。

**質問** 新幹線鳥飼基地から新大阪への**回送列車の活用**について、これまでの取り組み状況を伺う。

**市答弁** 昭和36年に新幹線鳥飼基地が本市域に建設される際、地元要望11項目の中の一つに、回送列車への有料乗車の実現が挙げられている。また昭和60年には議会と行政の連名で、新幹線への乗車の実現についても要望してきたが、**採算性やダイヤ編成、保安上の課題**から実現できていない。

**質問** 本地域の活性化を考えると、**このまま諦めるわけにはいかない**。福渡副市長の考えを伺う。

**副市長答弁** 過去の議論から30年以上が経過しており、再度JR東海の現状認識を確認することの是非について、検討していきたい。

## 一般質問の概要

# 光好ひろゆき

1期目 / 民生常任委員会

住所 摂津市鳥飼西2-18-14-6 電話 072-665-5608

HP <https://www.mitsuyoshi-hiroyuki.com>



## 1. 新型コロナ ワクチン接種について



### 背景

新型コロナワクチン接種が開始され、一時期、**コールセンターへの予約の電話が繋がらない状況**となっていた為、今後の対応等について質問。

### 質問

予約の混雑解消の為、ライン予約が開始されたが、**効果等の現況と今後の見通し**について問う。

### 市答弁

ライン予約については、活用頂いており、**一定の効果があった**と考えている。今後は、国が示す考え方に基き接種を進め、64歳未満の方は、年齢の高い方から順に進めて参りたい。

## 2. 交通ネットワークの 構築について



### 背景

**市民の移動手段の確保は本市の大きな課題**であり、これまで度々取り上げて来た。地域住民やバス事業者など、地域の関係者による合意形成を図る場となる「地域公共交通会議」が令和4年度に開催されることから、今議会でも質問。

### 質問

高齢者の足の確保は喫緊の課題であり、早急な対策が必要と考える。一方で、まちづくりの観点から、移動手段の確保は年齢問わず、**全ての市民が快適に利用できる交通環境の整備**が必要と考えるが、今後の方向性を問う。

### 市答弁

高齢者の足の確保については、65歳以上の高齢者を一括りで考えるのではなく、移動支援の必要な方とはどういった方なのか、公共交通の対象と狙いを明確にした上で、**本市の施策に公共交通サービスをしっかりと位置付けて参りたい。**

### 質問

魅力あるまちづくりと、市域全体の利便性向上を考えた場合、商業施設や病院などの拠点間や居住エリアを結ぶネットワーク機能の強化が重要と考える。**市域全体の交通ネットワーク構築**について、どう取り組んで行くのか?市の見解を問う。

### 市答弁

地域公共交通の維持・改善は、交通分野の課題解決にとどまらず、様々な分野で大きな影響をもたらすものと認識している。**快適に生活できる都市環境、都市空間の創出も検討**しつつ、まちづくりの考え方とそれに伴う道路整備の在り方を合わせ検討して参る。

## 3. 鳥飼地域の まちづくりについて



### 背景

現在、**鳥飼まちづくりランドデザイン策定**に向けて取り組んでおり、これまでの議論を踏まえ、引き続き、今議会でも質問。

### 質問

この度、「**高台まちづくり**」というキーワードが初めて出て来たが、市として、この「高台まちづくり」の考え方と位置付けについて、問う。

### 市答弁

「高台まちづくり」を進めることで、**一定の緊急避難場所等を確保**し、要配慮者など広域避難が難しい方などが安全な場所への避難が確実に出来るよう、検討して行く必要がある。安全安心に資する中心的施策の一つとして、全庁的に取り組んで行く。

### 質問

「高台まちづくり」は、災害時のみならず、平時においても、**地域の賑わい空間としての機能を発揮**しなければならない。「安全・安心」と「魅力・にぎわい」をどう融合させて行くのか?市の見解を問う。

### 市答弁

「魅力・にぎわい」の創出には、地域住民だけではなく企業の協力も不可欠と考える。地域住民と企業を結び付けながら、**にぎわいの創出や災害の共助活動等を実現**できるまちづくりを検討して参る。

もっと活用できるよう**使用料の引き下げ等の要望**もあり、この5年間の経過も踏まえ、別府コミュニティセンターの稼働率と料金について、質問を行った。

### 質問

別府コミュニティセンターの**5年間の利用者**の意見はどのように把握されているのか、また施設の稼働率について問う。

### 市答弁

**概ね良い評価を頂いているが、使用料が高い**というご意見も毎年10件以上いただいている。稼働率は平成30年度が24.4%、令和元年度が25%である。

### 質問

これから味生コミュニティセンターの基本構想策定の予算を計上しているが、**料金の設定**について、どう考えているのか。

### 市答弁

令和2年度に実施した、「摂津市コミュニティ施設に関する基礎調査業務報告書」をもとに、本市に求められる**コミュニティ施設のあり方を定めて参る**。コミュニティ施設のあり方を検討する際には、多くの方々に利用して頂ける地域に根ざした施設となるよう求められる機能や規模等について検討し、**使用料を設定して参る**。

## 3. 就学前教育の課題と 言葉の大切さについて



### 質疑概要

摂津市の小中学校における学力課題はかねてから議会で議論が行われている。その議論の中で、本市は小学1年生から全国と比較して学力差が生じており、早期での対策、即ち**就学前教育の重要性**が改めて見直されている。

当該一般質問では、本市での就学前教育の認識と課題(幼保小連携、小1プロブレム等)を明らかにするとともに、合わせて幼児教育にとって**重要な「言葉」**について情報共有等を図った。(詳細はHPを参照)



会派として市政改革を進め、より良いまちづくりを推進します

## 一般質問の概要

# 松本あきひこ

1期目 / 総務建設常任委員会

住所 摂津市別府1-4-6-505 電話 06-6349-2515

HP <https://www.matsumotoaki.com/>



## 1. 水害対策など継続性ある 防災政策について



### 背景

本市の課題である**淀川・安威川氾濫**といった水害対策では、**広域避難の為**に隣接市や大阪府との連携が必要である。また、本市独自の取り組みとして「高台まちづくり」を理念に、**河川防災ステーション**をはじめとした市内での緊急避難場所の確保も検討されている。それらの進展を確認するため、質問を行った。

### 質問

広域避難における**避難先確保**について、万博記念公園等も含めた隣接市との調整状況について、その進捗状況を問う。

### 市答弁

広域避難について、国土交通省と大阪府が事務局となり、三島地域の各市町及び各機関で構成する「**三島地域広域避難検討ワーキンググループ**」において検討しているが、具体的な協議にまでは進めていない。市内の広域避難ができない要援護者や逃げ遅れた方を想定した高台まちづくりによる**避難所の確保を推進**し、ワーキンググループに対しても、粘り強く**広域避難先の確保**に向けて協議を進めて参る。

## 2. 今後のコミュニティセンターの 稼働率・料金について



### 背景

別府コミュニティセンターは2016年11月の開設から約5年が経過している。別府コミュニティセンターは、地域に根差した施設を目指している中、**運営における課題**が明らかになってきている。地域からも、